

令和4年度

事務事業評価表（令和3年度の実績評価）

記入年月日
令和4年4月1日

事務事業名		森林公園等清掃管理業務委託事業				事業区分		担当	
政策体系上の位置付け						新規/継続	継続	事務事業No.	040102000806
総合計画の施策名						単独/補助	単独	050101	
政策体系	政策名		04 農林業の振興			所属課		農林課	
	施策名		01 農林業の振興			課長名			
	手段名		02 ②農業の効率化推進			グループ		農林G	
	手段名		02 ②農業の効率化推進			担当者名			
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目		会計	款	項	目	事業	細	一般会計	
		01	06	02	02	01	00	林業振興事業	
法令根拠						単年度繰返し（年度～）			
桜川市ふるさとの森自然公園の設置及び管理に関する条例						期間限定の場合、総投入量を（3）投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

(1) 事務事業の概要										
手 段	①事務事業の概要（事務事業の全体像）					②担当者が行う業務の内容・やり方・手順				
	森林公園の自然環境を生かし憩いの場を提供するため、公園内の除草作業を行い管理する ・富谷ふれあいの森（共生林・生還林 30,000㎡、林道及び管理歩道 11,000㎡） ・ふるさとの森（自然公園、遊歩道 他 5,100㎡） ・みかけ憩いの森（多目的広場、管理歩道 他 6,000㎡）					・各森林公園の除草作業委託の設計、発注、管理。 ・土地借地料の支払。（ふるさとの森）				
(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移										
①手段（担当者の活動内容）		④活動指標（活動量を表す指標）			単位	02年度 （実績）	03年度 （実績）	04年度 （計画）	05年度 （目標）	06年度 （目標）
各森林公園の除草作業委託の設計、発注、管理。 土地借地料の支払。（ふるさとの森）		管理面積			㎡	52,100.00	52,100.00	52,100.00	52,100.00	52,100.00
		借地契約件数			件	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象（誰、何を対象にしているのか）		⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）			単位	02年度 （実績）	03年度 （実績）	04年度 （計画）	05年度 （目標）	06年度 （目標）
森林公園		公園数			箇所	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図（この事業によって対象をどう変えるのか）		⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）			単位	02年度 （実績）	03年度 （実績）	04年度 （計画）	05年度 （目標）	06年度 （目標）
公園内の除草、剪定をし管理する。		管理された公園面積			㎡	52,100.00	52,100.00	52,100.00	52,100.00	52,100.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(3) 投入量（事業費）の推移					02年度 （実績）	03年度 （実績）	04年度 （計画）	05年度 （目標）	06年度 （目標）	期間限定 総投入量
投 入 量	事業費 内訳	国庫支出金	千円	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0				
		使用料・手数料	千円	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0				
		一般財源	千円	7,596	6,463	7,302				
	事業費計（A）	千円	7,596	6,463	7,302					
正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人						
03年度事業費実績（千円）					04年度事業費予算（千円）					
事業費の内訳	12 委託料		6,061		12 委託料		6,900			
	13 使用料及び賃借料		402		13 使用料及び賃借料		402			
合 計				6,463	合 計				7,302	

事務事業名	森林公園等清掃管理業務委託事業	事務事業No.	40102000806	所属課	農林課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 地元の住民要望により、保安林指定を位置づけ、国や県の補助金制度を使い整備された森林公園である。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 森林愛護隊や緑の少年団等、自然体験の場を提供している。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市で整備した公園であり妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 森林ボランティアの発足
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 公園が荒廃し利用者に不快感を与える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 公園緑地との連携
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 維持管理費のみの事業費のため、削減は難しいが管理体制が一本化できれば、人件費の削減は可能だと思われる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 誰でも利用可能であり公平、公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上維持低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加				○	×			×	×	×
成果	向上維持低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	×																	
		×	×	×																	
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 安全性に問題のあるところについては随時補修を行い、利用者が安全に使用できるようにしていく。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>